

入力練習 1

日本で生産されるお茶は、ほとんどすべてが緑茶です。昭和40年代までは各地で紅茶が生産され、その生産量は1500トンほどまで達していましたが、品質・価格面ではインドやスリランカに太刀打ちできませんでした。また、烏龍茶がブームになった昭和54年から60年頃には、烏龍茶の製造を試みたこともありますが、紅茶同様に思わしくなく、現状では日本で生産されるお茶のほとんどすべてが緑茶となっています。茶種別生産量でも、普通煎茶が全体の三分の二を占める状態なのです。

また、お茶の製法としては、ほとんどが蒸し製法となっていますが、九州の一部で地元消費のための釜炒り緑茶が存在しています。

以上 285文字